

東北農業試験場作業技術部では、粒状除草剤の散布効率を高め、除草機との同時作業化をはかるため、小型粒状除草剤散布機を改良試作した。すなわち、グラントドライブ型（全面散布を主なねらいとした型式）とモータドライブ型（除草機への装着ならびに畦内、畦間散布を主なねらいとした型式）で、いずれも遮へい板着脱が可能な構造とし、回転円板型散布機構である。これらについて検討した結果、グラントドライブ型で遮へい板のない場合は全面散布用、遮へい板を上方に取り付けた場合、散布板を取り除いた場合ならびにモータドライブ型は畦

間散布用に利用できる。遮へい板を下方に取り付けることによって畦内散布用として使用できることが明らかとなった。

以上、農家から要請の強い畑作雑草防除技術、とくに生育期における畦内（株間）雑草防除について、開発利用が進んでいる除草剤と機械の組み合わせによる散布機の最近の試験研究成果を中心に述べてきた。今後は更に機械、農薬、栽培などの研究分野と密接な連けいのもとに、より省力で効果の高い畑雑草防除技術の確立をはからねばならない。

以 上

除 草 剤 使 用 面 積 一 覧 表

（昭和48年6月30日現在、日植調）

水 田 除 草 剤

区 分	除 草 剤 名		昭 和 42年度	昭 和 43年度	昭 和 44年度	昭 和 45年度	昭 和 46年度	昭 和 47年度
	一 般 名	商 品 名						
水 稲 生 育 期 処 理	(1) フェノキシ系		千ha	千ha	千ha	千ha	千ha	千ha
	2,4-P A (Na)	2,4-Dソーダ塩	80.0	76.0	76.0	65.0	125.6	386.0
	2,4-P A (アミン)	2,4-Dアミン塩	212.0	221.0	188.6	178.2	146.7	128.0
	2,4-P A (エステル)水和剤		96.5		162.5	125.2	62.0	71.2
	2,4-P A粒剤	粒状水中2,4-D	154.4	233.7	232.6	222.2	179.5	174.8
	小 計		542.9	530.7	659.7	590.6	513.8	860.0
	MCP (Na)	MCPソーダ塩	37.0	39.6	48.6	34.0	19.0	19.2
	MCP水和剤	水中MCP水和剤	84.0	79.2	75.5	48.2	43.3	39.6
	MCP粒剤	粒状水中MCP	177.3	219.4	247.7	208.0	188.0	185.2
	小 計		298.3	338.2	371.8	290.2	250.3	244.0
	BPA液剤	ベスコ	9.0	7.5	7.9	7.6	4.5	7.0
	MCPB水和剤	水中MCPB水和剤	50.8	1.0	0.8	0.4	0.1	0.8
	MCPB粒剤	粒状水中MCPB	28.9	37.9	25.3	20.1	13.6	9.7
	MCPCA粒剤	マビカ粒剤						0.7
	フェノチオール粒剤	ゼロワン粒剤				0.1	0.2	0
	小 計		88.7	46.4	34.0	28.2	18.4	18.2
	(2) そ の 他							
	DCPA乳剤	スタム、デービー乳剤	26.4	54.7	26.0	18.7	14.4	13.5
	DCPA・CHCH乳剤	グラサイド乳剤	2.6	7.6	11.7	12.1	6.9	7.0

区分	除 草 剤 名		昭和 42年度	昭和 43年度	昭和 44年度	昭和 45年度	昭和 46年度	昭和 47年度
	一 般 名	商 品 名						
水稲生育期処理	MCC水和剤	スエップ水和剤			72	73	94	158
	ACN粒剤	モグトン粒剤				61	48	47
	TOPE乳剤	アタックウイード乳剤				108	14	02
	ベンチオカーブ乳剤	サタール乳剤					96	147
	小 計		290	623	449	550	465	559
水田刈跡処理剤	2,4PA・ATA水溶剤	カリアトール水和剤	390	577	538	198	64	16
	2,4PA・ATA粒剤	カリアトール粒剤				227	169	0
	2,4PA・ATA微粒剤	カリアトール微粒剤						05
	バラコート液剤	グラモキソン液剤			500	1278	2642	2610
	小 計		390	577	1038	1703	2875	2631
田植後土壌処理剤	(1) フェノール系							
	PCP水溶剤	PCP水溶剤	840	812	786	780	500	110
	PCP粒剤	PCP粒剤	10077	10710	9313	6892	2241	837
	小 計		10917	11522	10099	7672	2741	937
	PCP・MCP粒剤	バムコン、ベアサイド粒剤	4077	5263	6083	5538	4413	2345
	PCP・MCPB粒剤	マノック粒剤	508	478	213	134	28	09
	PCP・DCBN粒剤	PP水田除草剤	213	125	90	50	133	04
	PCP・MCPE粒剤	バーロックK, バーロックD			33	120	59	19
	PCP・DBN・MCPB	エビデン粒剤	261	337	396	285	109	40
	PCP・MCP・DCBN	トリサイド粒剤					73	0
	小 計		5059	6205	6815	6193	4815	2417
	PCP尿素	PCP尿素	525	300	327	218	53	0
	PCP複合肥料	PCP複合コンビなど	518	282	133	72	47	0
	小 計		1043	582	460	290	100	0
	(2) その他							
	MCP・CA粒剤	マビカ粒剤	641	536	344	167	52	07
	NIP粒剤	ニップ粒剤	1694	2667	3946	3441	3129	2357
	CNP粒剤	MO粒剤	1341	2639	4832	7977	10738	14014
	CNP乳剤	NO乳剤				05	0	04
	プロメトリン粒剤	ゲザガード粒剤	853	866	518	581	367	271
	シメトリン粒剤	ギーボン粒剤				152	137	116
	DBN水和剤	カソロン水和剤	15	35	05	03	04	02
	DBN粒剤	カソロン粒剤	165	141	66	175	157	246
	DCBN水和剤	ブレフィックス水和剤	20	0	0	0	0	0
	DCBN粒剤	ブレフィックス粒剤						11
	TOPE乳剤	アタックウイード乳剤				03	05	0
	TOPE粒剤	アタックウイード粒剤					04	01
	小 計		4729	6884	9711	12563	14593	17030
	NIP・MCP粒剤	クサカット粒剤				99	136	267
	MCP・CNP粒剤	アンモサイド, ハイカット	815	953	1273	1653	1849	1413
	プロメトリン・MCPB	ゲザエム粒剤			300	538	483	481
	ACN・MCPB・NIP	モグサンド粒剤						154

区分	除 草 剤 名		昭和 42年度	昭和 43年度	昭和 44年度	昭和 45年度	昭和 46年度	昭和 47年度
	一 般 名	商 品 名						
田 植 後 土 壌 処 理 剤 (つづき)	CNP・DBN粒剤	エムロン粒剤			5.9	2.8	1.1	0
	CNP・クレタジン粒剤	クサキラーグリーン粒剤						0.2
	シメトリン・クレタジン 粒剤	クサトリー粒剤			1.3	4.5	6.0	4.5
	シメトリン・MCPB粒剤	パウナックスM粒剤					1.1	26.7
	シメトリン・フェノチオールⅡ	グラキール粒剤					4.7	11.0
	MCC・MCP粒剤	スエップM粒剤			128.8	235.2	255.2	744.9
	ベンチオカーブ粒剤	サターン粒剤					2.0	7.9
	ベンチオカーブ・シメトリンⅡ	サターンS粒剤				270.0	680.5	941.5
	ベンチオカーブ・CNP粒剤	サターンM粒剤					4.32	168.0
	トリフルラリン粒剤	トレファノサイド粒剤					1.66	13.6
	トリフルラリン・MCPⅡ	トレモリン粒剤				4.9	24.3	32.7
	トリフルラリン・MCPANⅡ	エムフラン粒剤					7.1	6.6
	小 計		81.5	95.8	293.3	746.4	1,288.6	1,689.1
	BHC・プロメトリン粒剤	ゲザガード・BHC粒剤	8.9	3.2	3.1	1.0	0	0
	BHC・NIP粒剤	ドルニップ, ガンマーニップⅡ	2.9	2.4	18.5	1.3	0	0
	BHC・MCPCA粒剤	ドルマビカ, マビガシーⅡ	2.5	3.0	2.3	0	0	0
	BHC・CNP粒剤	ガンマーMO粒剤	1.5	5.3	9.9	8.6	0	0
	小 計		15.8	13.9	28.8	10.9	0	0
	NIP尿素	尿素ニップ	1.7	2.8	0	1.0	0.8	0.1
	NIP複合肥料	尿素化成ニップ	0.5	0.6	0	1.1	1.5	0.1
	小 計		2.2	2.9	0	2.1	2.3	0.2
水田	合 計		318.22	366.38	4,244.8	4,565.8	4,632.3	5,174.9

畑 作 用 除 草 剤

区分	除 草 剤 名		昭和 42年度	昭和 43年度	昭和 44年度	昭和 45年度	昭和 46年度	昭和 47年度
	一 般 名	商 品 名						
一 年 生 雑 草 (一般畑作物)	(1) 雑草処理剤		千ha	千ha	千ha	千ha	千ha	千ha
	MCP(Na)水溶剤	MCPソーダ塩	10.0	10.8	12.2	10.0	1.6	6.3
	DNOC水溶剤	DNOCソーダ塩	1.6	1.6	0.8	0.6	0	0
	D CPA乳剤	スタム, デービー乳剤	49.5	54.7	48.2	34.6	28.8	26.8
	CMMP乳剤	ダクロン乳剤	1.4	0.8	1.2	0.1	2.2	0
	DPA水溶剤	ダウボン水溶剤	6.2	4.8	3.3	1.9	8.5	10.0
	DPA粒剤	ダウボン粒剤				10.7	0.3	0
	アイオキシニル乳剤	アクチノール乳剤			3.3	7.6	2.1	3.3
	DCNP水溶剤	クノリン水溶剤			0.8	1.2	2.9	6.7
	2,4 P S水和剤	セス水和剤				0.6	0	0
	MDBA液剤	バンベルD液剤				0.2	0.1	0
	キサントゲン酸塩	デシコーン				3.7	6.8	7.0
	CMPT水和剤	セレクト水和剤					3.8	4.8
	クレタジン水和剤	クサキラー水和剤					0.1	0.3
	NPA液剤	アラナップ液剤					0.2	0.6

区分	除 草 剤 名		昭 和 4 2 年度	昭 和 4 3 年度	昭 和 4 4 年度	昭 和 4 5 年度	昭 和 4 6 年度	昭 和 4 7 年度
	一 般 名	商 品 名	千ha	千ha	千ha	千ha	千ha	千ha
一 年 生 雑 草 (一般 畑作物) (c.u.)	フェンメディウム乳剤	ベタナール乳剤					千ha 134	千ha 130
	小 計		687	727	698	712	708	788
	(2) 土壌処理剤							
	PCP水溶剤	PCP水溶剤	981	175.9	917	931	1037	988
	PCP粒剤	PCP粒剤					05	222
	DNBP液剤	ブリマージ	24.4	188	194	25.3	328	386
	DNBPA水和剤	アレチット	66	80	5.4	87	110	124
	DCMU水和剤	カーメックス, ダイロン	35.0	400	498	65.4	1594	840
	リニユロン水和剤	アフアロン, ロロックス	167	193	279	233	524	530
	CAT水和剤	シマジン水和剤	2130	2140	2647	2918	4669	5520
	CAT粒剤	シマジン粒剤	207	321	449	632	634	422
	アトラジン水和剤	ゲザプリム50	5.0	90	125	245	273	330
	プロバジン水和剤	ゲザミル水和剤	5.0	80	73	85	67	60
	プロメトリン水和剤	ゲザガード50	20	20	88	10	0	0
	ジフェナミド水和剤	ダイミッド水和剤	08	10	11	14	61	40
	NPA液剤	アラナップ液剤	12	11	12	07	01	06
	PAC・BIPC水和剤	アリセップ水和剤			28	5.4	4.8	5.4
	レナシル水和剤	レンザー	20	20	49	117	136	210
	IPC乳剤	クロロIPC乳剤	65.5	60.5	75.6	60.4	81.2	94.0
	NIP乳剤	ニップ乳剤	128	103	178	211	201	214
	CNP乳剤	MO乳剤				05	0	0
	トリフルラリン乳剤	トレファノサイド乳剤	4.5	110	15.5	194	299	373
	トリフルラリン粒剤	トレファノサイド粒剤						136
	アメトリン水和剤	ゲザボックス50			335	95.5	0	0
	DBN粒剤	カソロン粒剤			162	0	0	0
	クロロクスロン水和剤	ティノーラン				01	01	0
	EPTC乳剤	エブタム乳剤				03	09	04
	EPTC粒剤	エブタム粒剤				09	09	13
	バーナレート粒剤	バーナム粒剤				43	17	11
	CMMP乳剤	ダクロン乳剤						20
	SAP・プロメトリン乳剤	エス乳剤	1.6	0.8	1.9	2.3	3.3	4.8
	アラクロール乳剤	ラッソー乳剤						20
	MCC水和剤	スエップ水和剤			4.8	4.9	7.5	8.4
	IPC・DCMU水和剤	パービスアン水和剤			21	01	0	10
	IPC・リニユロン水和剤	セルビーン				63	5.4	07
	レシナル・PAC水和剤	レナバック水和剤				36	61	100
	クレタジン水和剤	クサキラ					01	03
	小 計		5149	6138	7796	8584	1105.9	1171.5

区分	除 草 剤 名		昭和 42年度	昭和 43年度	昭和 44年度	昭和 45年度	昭和 46年度	昭和 47年度
	一 般 名	商 品 名						
多年生雑草・ 休閑地・樹園地・ 林地等対象	ATA水和剤	ウイダゾール水和剤	38	4.4	5.4	5.2	6.8	7.3
	ATA粒剤	ウイダゾール粒剤					1.2	0
	DPA粒剤	ダウボン粒剤						0.2
	DPA微粒剤	ダウボン微粒剤						0.3
	プロマシル水和剤	ハイバーX水和剤	13.7	12.7	20.2	26.2	28.9	38.8
	プロマシル粒剤	ハイバーX						0.4
	アメトリン乳剤	ゲザバック乳剤25					12.3	14.2
	ジクワット乳剤	レグロックス	29.0	36.7	37.9	49.7	51.1	64.3
	パラコート液剤	グラモキソン液剤	58.0	136.8	289.2	400.0	344.2	522.8
	シデュロン水和剤	デュバサン				5.8	1.6	2.2
	MBPMC・MCP水和剤	エーザック水和剤						2.0
	シアン酸塩水溶剤	シアノン他	11.8	6.6	6.2	5.3	7.0	11.4
	シアン酸塩・DCMU#	ゼットシアン他	6.7	12.4	6.1	7.1	3.3	9.2
	DCPA・NAC乳剤	ワイダック乳剤			11.4	17.4	25.4	17.7
	DCPA・XM乳剤	メオダック乳剤						1.0
	ATA・DCMU水和剤	ボミカル、アブレックス#			5.5	9.3	19.5	5.3
	ATA・アトラジン水和剤	ドマトール			1.0	0.9	1.2	1.6
	PCP・DCMU粒剤	クワロン粒剤				6.4	4.0	2.4
	小 計		123.0	209.6	382.9	533.3	506.5	700.6
	塩素酸塩水溶剤	クロレートソーダ他			158.5	129.5	78.4	79.8
	塩素酸塩粉剤	デゾレート粉剤他			39.9	31.3	27.8	9.7
	塩素酸塩粒剤	デゾレート粒剤他			67.8	64.7	31.1	14.9
	塩素酸塩液剤	クロシウム				11.0	0	0
	スルファミン酸塩水溶剤	イクリン水溶剤他			1.3	1.2	0.9	0.5
	スルファミン酸塩粉剤	スルカット粉剤他					1.1	0
	TCBA	トリバック				0.2	0	0
	PCP・2,4,5-TP	ウイーデスト				3.5	0	0
	2,4PA・2,4,5-TP乳剤	ブッシュロン乳剤				2.7	1.3	0
	2,4PA・2,4,5-TP粒剤	ブッシュロン粒剤				14.3	0	0
	2,4,5-T粒剤	ウィードン				0.4	0.2	0
	塩素酸塩・弗化ナトリウム	クロレートFE				1.2	0.4	0
	[2,4,5-T・スルファミン 酸・硫酸アンモニウム]	ブラッシュバン、イクリンエイト				0.1	0.4	0
	テトラピオン液剤	フレノック液剤				0.2	0.4	0.1
	テトラピオン粒剤	フレノック粒剤				0.4	0.8	2.1
	DPA粒剤	ダウボン粒剤						0.2
	DPA微粒剤	ダウボン微粒剤						0.3
	TCTP水和剤	ダクター水水和剤					2.5	2.6
	MCP液剤	MCP液剤						4.3
	ベスロジン乳剤	バナフィン乳剤						0.1
	アジュラム液剤	アージラン液剤						5.8
	ピクロラム	ケイビン						0.9

区分	除 草 剤 名		昭和 42年度	昭和 43年度	昭和 44年度	昭和 45年度	昭和 46年度	昭和 47年度
	一 般 名	商 品 名						
(い)	DSMA・MCPP粉剤	DSCP粉剤	千ha	千ha	千ha	千ha	千ha	千ha
	DSMA・MCPP液剤	DSCP液剤					0.4	0.2
	小 計						0.2	0.5
			1230	2096	650.4	2631	145.9	1220
畑作	合 計		7066	8961	1,459.8	1,726.0	1,758.3	2072.9
総 合 計			38888	45599	5,704.6	6,291.5	6,390.6	7,247.8

(財団法人 日本植物調節剤研究協会試算)

注) ① この統計表の算出にあたっては、各メーカーより報告された出荷数量を基とした。

② 使用面積の算出にあたっては、10a当り使用量の平均値を用いて換算した。

植調協会だより

◎ 北陸支部発足す

かねてより望まれていた北陸支部の発会式が、昭和48年7月13日、妙高高原において開催され、正式に発足する運びとなった。

当日には、記念行事として、農林省北陸農業試験場長星野達三氏の「北陸農業の情勢」、作

物部長伊藤博氏の「最近の中国における農業事情」について記念講演があり、引きつぎ記念式典に入った。まず、河田会長、丸山北陸支部代表委員よりの挨拶があり、つづいて中山委員より支部設立経過説明を行なった。なお、来賓として、星野達三氏、鶴巻達雄氏(新潟県農林水産部長)代理、吉原静雄氏(新潟県経済連会長)代理より、北陸支部の発足について祝賀をいただいた。つづいてパーティーに入り、試験研究および普及関係者より、北陸支部の発展と活躍を期待する旨の激励を受けた。

編 集 後 記

いつの間にやら、うつとおいしい梅雨もあけ、一きょに酷暑を迎えた。

植物の成長も活発となり、あっという間に雑草がはびこり、はなはだしい畑地では作物より雑草の方が優占するような光景まで見受けられる。

このような雑草の退治は難しいので、こうなる前に土壌処理剤の活用を望みたい。

財団法人 日本植物調節剤研究協会
東京都港区芝西久保桜川町26番地
電話 東京(03)502-4188(代)

昭和48年7月発行

第7巻第4号

¥90(送料50)

編集人 日本植物調節剤研究協会常務理事 吉沢長人
発行人 植調編集印刷事務所 広田伸七

東京都港区芝愛宕町1-3 全国農村教育協会内
発行所 植調編集印刷事務所
電話 東京(03)436-3388番

愛読者各位 殿

植調編集印刷事務所

植調第7巻第4号の一部差し換えについて

本誌をご講読いただき，まことにありがとうございます。

さて，編集上の手違いにより，「除草剤使用面積一覧表」の数値に誤りがありましたので，全面的に刷り直しました。つきましては，お手数とは存じますが，ここに刷り直した17～22頁を添付いたしましたので，差し換えてご利用下さいますよう，お願い申し上げます。

東北農業試験場作業技術部では、粒状除草剤の散布効率を高め、除草機との同時作業化をはかるため、小型粒状除草剤散布機を改良試作した。すなわち、グランドドライブ型（全面散布を主なねらいとした型式）とモータードライブ型（除草機への装着ならびに畦内、畦間散布を主なねらいとした型式）で、いずれも遮へい板着脱が可能な構造とし、回転円板型散布機構である。これらについて検討した結果、グランドドライブ型で遮へい板のない場合は全面散布用、遮へい板を上方に取り付けた場合、散布板を取り除いた場合ならびにモータードライブ型は畦

間散布用に利用できる。遮へい板を下方に取り付けることによって畦内散布用として使用できることが明らかとなった。

以上、農家から要請の強い畑作雑草防除技術、とくに生育期における畦内（株間）雑草防除について、開発利用が進んでいる除草剤と機械の組み合わせによる散布機の最近の試験研究成果を中心に述べてきた。今後は更に機械、農業、栽培などの研究分野と密接な連けいのもとに、より省力で効果の高い畑雑草防除技術の確立をはからねばならない。

以 上

除 草 剤 使 用 面 積 一 覧 表

（昭和48年6月30日現在、日植調）

水 田 除 草 剤

区 分	除 草 剤 名	商 品 名	昭 和 42年度	昭 和 43年度	昭 和 44年度	昭 和 45年度	昭 和 46年度	昭 和 47年度
水 稻 生 育 期 処 理	(1) フェノキシ系		千ha	千ha	千ha	千ha	千ha	千ha
	2,4 PA (Na)	2,4-Dソーダ塩	800	760	760	650	1256	3860
	2,4 PA (アミン)	2,4-Dアミン塩	2120	2210	1886	1782	1467	1280
	2,4 PA (エステル)水和剤		965		1625	1252	620	712
	2,4 PA粒剤	粒状水中2,4-D	1544	2387	2326	2222	1795	1748
	小 計		5429	5307	6597	5906	5138	8600
	MCP (Na)	MCPソーダ塩	370	396	486	340	190	192
	MCP水和剤	水中MCP水和剤	840	792	755	482	433	396
	MCP粒剤	粒状水中MCP	1773	2194	2477	2080	1880	1852
	小 計		2983	3382	3718	2902	2503	2440
	BPA液剤	ベスコ	90	75	79	76	45	70
	MCPB水和剤	水中MCPB水和剤	508	10	08	04	01	08
	MCPB粒剤	粒状水中MCPB	289	379	253	201	136	97
	MCPCA粒剤	マピカ粒剤						07
	フェノチオール粒剤	ゼロワン粒剤				01	02	0
	小 計		887	464	340	282	184	182
(2) そ の 他								
	DCPA乳剤	スタム、デービー乳剤	264	547	260	187	144	185
	DCPA・CHCH乳剤	グラサイド乳剤	26	76	117	121	69	70

区分	除 草 剤 名		昭 和 4 2 年度	昭 和 4 3 年度	昭 和 4 4 年度	昭 和 4 5 年度	昭 和 4 6 年度	昭 和 4 7 年度
	一 般 名	商 品 名						
水稲生 育期処理 (つづき)	MCC水和剤	スエップ水和剤			12	13	94	158
	ACN粒剤	モグトン粒剤				61	48	47
	TOPE乳剤	アタックウイード乳剤				108	14	02
	ベンチオカーブ乳剤	サターン乳剤					96	147
	小 計		290	628	449	550	465	559
水田刈 跡処理剤	24PA・ATA水溶剤	カリアトール水和剤	390	577	538	198	64	16
	24PA・ATA粒剤	カリアトール粒剤				227	169	0
	24PA・ATA微粒剤	カリアトール微粒剤						05
	パラコート液剤	グラモキソン液剤			500	1278	2642	2610
	小 計		390	577	1038	1708	2875	2631
除草剤 使用後	オキサジアゾン乳剤	ロンスター乳剤						42.2
田 植 後 土 壌 処 理 剤	(1) フェノール系							
	PCP水溶剤	PCP水溶剤	840	812	786	780	500	110
	PCP粒剤	PCP粒剤	1,0077	1,0710	9313	6892	2241	887
	小 計		1,0917	1,1522	1,0099	7672	2741	997
	PCP・MCP粒剤	バムコン、ベアサイド粒剤	4077	5263	6083	5598	4418	2845
	PCP・MCPB粒剤	マノック粒剤	508	478	218	184	28	09
	PCP・DCBN粒剤	PP水田除草剤	213	125	90	50	133	04
	PCP・MCPE粒剤	バーロックK、バーロックD			33	120	59	19
	PCP・DBN・MCPB#	エビデン粒剤	261	337	396	285	109	40
	PCP・MCP・DCBN#	トリサイド粒剤					73	0
	小 計		5059	6205	6815	6187	4815	2417
	PCP尿素	PCP尿素	525	300	327	218	53	0
	PCP複合肥料	PCP複合コンビなど	518	282	133	72	47	0
	小 計		1043	582	460	290	100	0
	(2) そ の 他							
	MCPCA粒剤	マビカ粒剤	641	536	344	167	52	07
	NIP粒剤	ニップ粒剤	1694	2667	3946	3441	3129	2357
	CNP粒剤	MO粒剤	1341	2639	4832	7977	1,0738	1,4014
	CNP乳剤	NO乳剤				05	0	03
	プロメトリン粒剤	ゲザガード粒剤	853	866	518	581	367	271
	シメトリン粒剤	ギーボン粒剤				152	137	116
	DBN水和剤	カソロン水和剤	15	35	05	08	04	02
	DBN粒剤	カソロン粒剤	165	141	66	175	157	246
	DCBN水和剤	ブレフィックス水和剤	20	0	0	0	0	0
	DCBN粒剤	ブレフィックス粒剤						11
	TOPE乳剤	アタックウイード乳剤				03	05	0
	TOPE粒剤	アタックウイード粒剤					04	02
	小 計		4729	6884	9711	12509	1,4593	1,7030
	NIP・MCP粒剤	クサカット粒剤				99	136	267
	MCP・CNP粒剤	アンモサイド、ハイカット#	815	953	1273	1653	1849	1413

区分	除 草 剤 名		昭 和 4 2 年度	昭 和 4 3 年度	昭 和 4 4 年度	昭 和 4 5 年度	昭 和 4 6 年度	昭 和 4 7 年度
	一 般 名	商 品 名						
田 植 後 土 壌 処 理 剤 (c/ha)	プロメトリン・MCPB #	ゲザエム粒剤			30.0	53.8	48.3	48.1
	ACN・MCPB・NIP #	モグサント粒剤						15.4
	CNP・DBN粒剤	エムロン粒剤			5.9	2.8	1.1	0
	CNP・クレタジン粒剤	クサキラーグリーン粒剤						0.2
	シメトリン・クレタジン 粒剤	クサトリート粒剤			1.3	4.5	6.0	4.5
	シメトリン・MCPB粒剤	バウナックスM粒剤					1.1	26.7
	シメトリン・フェノチオール #	グラキール粒剤					4.7	11.0
	MCC・MCP粒剤	スエップM粒剤			128.8	235.2	255.2	244.9
	ベンチオカーブ粒剤	サターン粒剤					2.0	7.9
	ベンチオカーブ・シメトリン #	サターンS粒剤				270.0	680.5	941.5
	ベンチオカーブ・CNP粒剤	サターンM粒剤					48.2	168.0
	トリフルラリン粒剤	トレファノサイド粒剤					16.6	1.0
	トリフルラリン・MCP #	トレモリン粒剤				4.9	24.3	32.7
	トリフルラリン・MCPAN #	エムフラン粒剤					7.1	6.6
	モリネート・シメトリン	マメット粒剤						41.4
	小 計		81.5	95.3	298.3	746.4	1,288.6	1,717.9
	BHC・プロメトリン粒剤	ゲザガード・BHC粒剤	8.9	3.2	3.1	1.0	0	0
	BHC・NIP粒剤	ドルニップ, ガンマーニップ #	2.9	2.4	13.5	1.3	0	0
	BHC・MCPCA粒剤	ドルマビカ, マビガジー #	2.5	3.0	2.3	0	0	0
	BHC・CNP粒剤	ガンマーMO粒剤	1.5	5.3	9.9	8.6	0	0
	小 計		15.8	13.9	28.8	10.9	0	0
	NIP尿素	尿素ニップ	1.7	2.3	0	1.0	0.8	0.1
	NIP複合肥料	尿素化成ニップ	0.5	0.6	0	1.1	1.5	0.1
	小 計		2.2	2.9	0	2.1	2.3	0.2
水田	合 計		318.22	366.88	424.48	455.95	463.23	5,245.9

畑 作 用 除 草 剤								
区分	除 草 剤 名		昭 和 4 2 年度	昭 和 4 3 年度	昭 和 4 4 年度	昭 和 4 5 年度	昭 和 4 6 年度	昭 和 4 7 年度
	一 般 名	商 品 名						
一 年 生 雑 草 (一般畑作物)	(1) 雑草処理剤		千ha	千ha	千ha	千ha	千ha	千ha
	MCP (Na) 水溶剤	MCPソーダ塩	10.0	10.8	12.2	10.0	1.6	6.8
	DNOC水溶剤	DNOCソーダ塩	1.6	1.6	0.8	0.6	0	0
	DCPA乳剤	スタム, デービー乳剤	49.5	54.7	48.2	34.6	28.8	26.8
	CMMP乳剤	ダクロン乳剤	1.4	0.8	1.2	0.1	2.2	4.3
	DPA水溶剤	ダウボン水溶剤	6.2	4.8	3.3	1.9	8.5	10.0
	DPA粒剤	ダウボン粒剤				10.7	0.3	0.1
	アイオキシニル乳剤	アクトノール乳剤			3.3	7.6	2.1	3.3
	DCNP水溶剤	クノリン水溶剤			0.8	1.2	2.9	6.7
	2,4PS水和剤	セス水和剤				0.6	0	0
	MDBA液剤	パンベルD液剤				0.2	0.1	0
	キサントゲン酸塩	デシコーン				3.7	6.8	7.0
	CMPT水和剤	セレクト水和剤					3.8	4.8
	クレタジン水和剤	クサキラー水和剤					0.1	0.3

区分	除 草 剤 名		昭 和 42年度	昭 和 43年度	昭 和 44年度	昭 和 45年度	昭 和 46年度	昭 和 47年度
	一 般 名	商 品 名						
一 年 生 雑 草 (一般畑作物) (いき)	フェンメディウム乳剤	ベタナール乳剤	千ha	千ha	千ha	千ha	千ha 134	千ha 130
	小 計		687	727	688	712	708	788
	(2) 土壌処理剤							
	PCP水溶剤	PCP水溶剤	981	175.9	917	931	1037	988
	PCP粒剤	PCP粒剤					05	222
	DNBP液剤	ブリマーシ	244	188	184	258	328	386
	DNBPA水和剤	アレチット	66	80	54	87	110	124
	DCMU水和剤	カーメックス, ダイロン	35.0	40.0	48.8	65.4	153.4	84.0
	リニユロン水和剤	アフロン, ロロックス	167	193	279	233	524	530
	CAT水和剤	シマジン水和剤	2120	2140	2647	2918	4669	5520
	CAT粒剤	シマジン粒剤	207	321	449	682	634	422
	アトラジン水和剤	ゲザプリム50	5.0	9.0	125	245	273	320
	プロバジン水和剤	ゲザミル水和剤	5.0	8.0	73	85	67	60
	プロメトリン水和剤	ゲザガード50	2.0	2.0	8.8	1.0	0	0
	ジフェナミド水和剤	ダイミッド水和剤	0.8	1.0	1.1	1.4	6.1	4.0
	NPA液剤	アラナップ液剤	1.2	1.1	1.2	0.7	0.1	0.6
	PAC・BIPC水和剤	アリセップ水和剤			2.8	5.4	4.8	5.4
	レナシル水和剤	レンザー	2.0	2.0	4.9	11.7	13.6	21.0
	IPC乳剤	クロロIPC乳剤	65.5	60.5	75.6	60.4	81.2	94.0
	NIP乳剤	ニップ乳剤	128	103	178	21.1	20.1	21.4
	CNP乳剤	MO乳剤				0.5	0	0.1
	トリフルラリン乳剤	トレファノサイド乳剤	4.5	11.0	15.5	19.4	29.9	37.3
	トリフルラリン粒剤	トレファノサイド粒剤						25.0
	アメトリン水和剤	ゲザバックス50			38.5	95.5	0	9.0
	DBN粒剤	カソロン粒剤			16.2	0	0	2.4
	クロロクスロン水和剤	ティノーラン				0.1	0.1	0
	EPTC乳剤	エプタム乳剤				0.8	0.9	0.4
	EPTC粒剤	エプタム粒剤				0.9	0.9	1.8
	バーナレート粒剤	バーナム粒剤				4.3	1.7	1.1
	SAP・プロメトリン乳剤	エス乳剤	1.6	0.8	1.9	2.8	3.8	4.8
	アラクロール乳剤	ラッソー乳剤						2.0
	MCC水和剤	スエップ水和剤			4.8	4.9	7.5	8.4
	IPC・DCMU水和剤	バービスン水和剤			2.1	0.1	0	1.0
	IPC・リニユロン水和剤	セルビーン				6.3	5.4	0.7
	レシナル・PAC水和剤	レナバック水和剤				3.6	6.1	10.0
	クレタジン水和剤	クサキラー					0.1	0.3
	小 計		5149	6138	7796	843.7	1105.9	1192.4

区分	除 草 剤 名		昭 和 42年度	昭 和 43年度	昭 和 44年度	昭 和 45年度	昭 和 46年度	昭 和 47年度
	一 般 名	商 品 名						
多年生雑草・ 休閑地・樹園地・ 林地等対象	ATA水和剤	ウイダゾール水和剤	38	44	54	52	68	73
	ATA粒剤	ウイダゾール粒剤					12	0
	DPA粒剤	ダウボン粒剤						02
	DPA微粒剤	ダウボン微粒剤						03
	プロマシル水和剤	ハイパーX水和剤	137	127	202	262	289	388
	プロマシル粒剤	ハイパーX						04
	アメトリン乳剤	ゲザバック乳剤25					123	142
	ジクワット乳剤	レグロックス	290	367	379	497	511	643
	バラコート液剤	グラモキソン液剤	580	1868	2892	4000	3442	5223
	シデュロン水和剤	デュバサン				58	16	22
	MBPMC・MCP水和剤	エーザック水和剤						20
	シアン酸塩水溶剤	シアノン他	118	66	62	53	70	114
	シアン酸塩・DCMU#	ゼットシアン他	67	124	61	71	33	92
	DCPA・NAC乳剤	ワイダック乳剤			114	174	254	177
	DCPA・XM乳剤	メオダック乳剤						10
	ATA・DCMU水和剤	ボミカル、アブレックス#			55	93	195	53
	ATA・アトラジン水和剤	ドマトール			10	09	12	16
	PCP・DCMU粒剤	クワロン粒剤				64	40	24
	小 計		1230	2096	3829	5383	5065	7006
	塩素酸塩水溶剤	クロレートソーダ他			1585	1295	784	798
	塩素酸塩粉剤	デゾレート粉剤他			399	313	278	97
	塩素酸塩粒剤	デゾレート粒剤他			678	647	311	149
	塩素酸塩液剤	クロシウム				110	0	0
	スルファミン酸塩水溶剤	イクリン水溶剤他			13	12	09	05
	スルファミン酸塩粉剤	スルカット粉剤他					11	0
	TCBA	トリバック				02	0	0
	PCP・2,4,5-T	ウィーデスト				85	0	0
	2,4PA・2,4,5-T乳剤	ブッシュロン乳剤				27	13	0
	2,4PA・2,4,5-T粒剤	ブッシュロン粒剤				143	0	0
	2,4,5-T粒剤	ウィードン				04	02	0
	塩素酸塩・弗化ナトリウム	クロレートFE				12	04	0.3
	[2,4,5-T・スルファミン 酸・硫酸アンモニウム]	ブラッシュバン, イクリンエイト				01	04	0
	テトラビオン液剤	フレノック液剤				02	04	01
	テトラビオン粒剤	フレノック粒剤				04	08	21
	TCTP水和剤	ダクター水水和剤					25	26
	MCP液剤	MCP液剤						43
	ベスロジン乳剤	バナフィン乳剤						01
	アシュラム液剤	アーザラン液剤						5.8
	ビクロラム	ケイビン						0.9

区分	除 草 剤 名		昭和 42年度	昭和 43年度	昭和 44年度	昭和 45年度	昭和 46年度	昭和 47年度
	一 般 名	商 品 名						
(ついで)	DSMA・MCPP粉剤	DSCP粉剤	千ha	千ha	千ha	千ha	千ha	千ha
	DSMA・MCPP液剤	DSCP液剤					0.4	0.2
							0.2	0.5
	小 計		1280	2096	650.4	260.7	145.9	121.8
畑作	合 計		7066	8961	1,459.8	1,708.9	1,758.3	1,958.0
総 合 計			38888	45599	5,704.6	6,268.4	6,390.6	7,203.9

(財団法人 日本植物調節剤研究協会試算)

注) ① この統計表の算出にあたっては、各メーカーより報告された出荷数量を基とした。

② 使用面積の算出にあたっては、10a当り使用量の平均値を用いて換算した。

③ 昭和45,46年度の数値については、換算率に誤りがあったので一部訂正した。

植 調 協 会 だ よ り

◎ 北陸支部発足す

かねてより望まれていた北陸支部の発会式が、昭和48年7月13日、妙高高原において開催され、正式に発足する運びとなった。

当日には、記念行事として、農林省北陸農業試験場長星野達三氏の「北陸農業の情勢」、作

物部長伊藤博氏の「最近の中国における農業事情」について記念講演があり、引きつづき記念式典に入った。まず、河田会長、丸山北陸支部代表委員よりの挨拶があり、つづいて中山委員より支部設立経過説明を行なった。なお、来賓として、星野達三氏、鶴巻達雄氏(新潟県農林水産部長)代理、吉原静雄氏(新潟県経済連会長)代理より、北陸支部の発足について祝賀をいただいた。つづいてパーティーに入り、試験研究および普及関係者より、北陸支部の発展と活躍を期待する旨の激励を受けた。

編 集 後 記

いつの間にやら、うっとおしい梅雨もあけ、一きょに酷暑を迎えた。

植物の成長も活発となり、あつという間に雑草がはびこり、はなはだしい畑地では作物より雑草の方が優占するような光景まで見受けられる。

このような雑草の退治は難しいので、こうなる前に土壌処理剤の活用を望みたい。

財団法人 日本植物調節剤研究協会
東京都港区芝西久保桜川町26番地
電話 東京(03)502-4188(代)

昭和48年7月発行

第7巻第4号

¥90(送料50)

編集人 日本植物調節剤研究協会常務理事 吉沢長人
発行人 植調編集印刷事務所 広田伸七

東京都港区芝愛宕町1-3 全国農村教育協会内
発行所 植調編集印刷事務所
電話 東京(03)436-3388番